



未来への一步

~Let's create the future together~

第089号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1
TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>
FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

第4回販売実習 ~就業技術科第3学年~

11月19日(火)、20日(水)の2日間、イオンモール姫路リバーシティにて就業技術科第3学年が販売実習を実施しました。製作実習で製作した「生産(木工)、工芸(陶芸)、園芸、環境(皮革)」の4つのコースの商品を販売しました。生徒たちは、商品説明・案内・レジ・包装と各係が、3年間の集大成として最後の販売実習に協力・連携しながら取り組むことができました。一人ひとりに丁寧な接客対応や係を超えて自発的に呼び込みを行う様子も見られ、成長を感じる嬉しい機会となりました。

保護者の皆様をはじめ、毎年楽しみにしてくださっている方々から、生徒の頑張りや商品に対するお褒めの言葉をたくさんいただきました。本当にありがとうございました。



「第31回たつの市皮革まつり」に製品展示

保健講話 ~寄宿舍~

11月16日(土)17日(日)の2日間、「ひょうご皮革総合フェア2024 第31回たつの市皮革まつり」に、就業技術科環境コース(皮革)が製作した製品を展示しました。多くの来場者の方々がご覧になり、次回の販売実習の日程についてのご質問や、温かいお言葉をいただきました。初めての方には、本校を知っていただく良い機会となりました。

11月21日(木)夜、寄宿舍で感染症についての保健講話を行いました。今回は感染症に関するクイズを出し、各自で考えたり解説を聞いたりする中で、感染対策や体の免疫力を高める知識を学ぶ内容でした。歯磨きや定期的な換気が感染予防に有効なこと、「笑顔は免疫力をアップさせる」ということなど、寄宿舍生活に活かせる知識を得ることができました。寒い季節を笑顔で健康に過ごしていけるように日々気をつけて生活したいと思います。

11月18日(月)と19日(火)に実施の、中学1・2年生対象オープンスクールには、普通科・総合ビジネス科(肢体不自由教育部門)、就業技術科(知的障害教育部門)合わせて、中学生116名と保護者・学校関係者175名、合計291名の参加がありました。



発行日：R6.12.23

Café はりま

11月27日(水)就業技術科の生徒が、マックスバリュ龍野店でCafé はりまをオープンしました。今回のメンバーは、Café はりまに初めて参加する生徒ばかりで、お互いに自分の役割を丁寧に確認しながら、開店準備をしました。最初はなかなか慣れない様子で、恥ずかしさからか「いらっしゃいませ！」と自分から声が出せなかったり、商品を選ばれているお客様への声かけが、小さい声になってしまいました。何度もお客様の対応をしたり、自分の役割を繰り返すうちに、少しずつその場の雰囲気慣れ、明るい声を出せたり自分の役割を果たせるようになりました。

チラシ配りでは、緊張しながらチラシを差し出し、お客様に受け取っていただいた時には、笑顔も見られ達成感を感じることもできました。Café はりまのお知らせをする店内放送もさせていただき貴重な経験となりました。

地域のお客様には、寒い中足を止めてお店に寄ってくださったことに、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



クリスマスチャリティー公演 ~アクリエひめじ~

12月4日(水)「アクリエひめじ」において、劇団四季によるミュージカル公演が行われました。演目は「ふたりのロッセ」。本校は全校行事として参加しました。劇団四季は全国的にも大変有名で、皆大変楽しみにしていました。ストーリーは、離ればなれの双子姉妹が、試行錯誤を繰り返しながら、平和な家庭生活を取り戻していくというもので、笑いあり涙ありの生徒たちにとってもわかりやすい物語でした。また、ホールに響き渡る美しい歌声と一糸乱れぬグループダンスには会場の皆が魅了され、生徒たちも瞳を輝かせながら終始演技に引き込まれていました。今回の経験を経て、皆それぞれ心の中に夢や希望を育むことができたのではないかと思います。

この度、本校の生徒たちをこのような素晴らしい公演にご招待いただいた兵庫日産自動車労組の皆様には、心から感謝申し上げます。生徒たちだけでなく、先生方にとっても大変有意義な芸術鑑賞会となりました。

